

## 都度指定方式(当日扱)の振込・振替停止に関するQ&A

### Q 1 : 「当日扱」の振込は全くできなくなるのですか？

「当日扱」は、事前登録方式（※1）のみ振込・振替ができます。

（※1）振込先が予めわかる場合に、事前に窓口で「振込・振替事前登録口座申込書」で振込・振替先の届出をいただくと、「当日扱」での振込・振替ができます。

「当日扱」で、「都度指定方式（※2）」の振込・振替ができなくなります。

（※2）具体的には以下の方法により振込先を指定する振込・振替です。

- ・振込先リストから選択
- ・最近10回の取引から選択
- ・新規に振込先口座を入力
- ・他業務（「総合振込」「給与・賞与振込」）の振込先リストから選択

なお、総合振込、給与・賞与振込については、依頼データを事前にお送りいただきますので、従来どおりご利用いただけます。

### Q 2 : なぜ、都度指定方式の「当日扱」振込・振替を停止するのですか？

＜四銀＞ビジネスダイレクトと同様の仕組みを利用している金融機関で、新たな手口と思われる不正送金が、短期間に連続して確認されました。当行ではまだ不正取引の被害は発生しておりませんが、お客さまの被害を未然に防ぐため、インターネットバンキングの新たなセキュリティ対策の構築まで、しばらくの間、不正送金リスクの高い都度指定方式での「当日扱」の振込・振替を一時停止することと致しました。ご不便おかけいたしますがご理解とご協力をお願いいたします。

### Q 3 : 電子証明書方式を利用しても安全ではないのですか？

電子証明書方式とは、ID・パスワードを盗まれても、電子証明書を登録したお客さまのパソコンでなければログインできないという仕組みで、フィッシング等には極めて有効な対策です。しかしながら、今回確認された不正取引は、電子証明書方式をご利用のお客さまでも発生していることから、電子証明書方式では防げない新たな手口と思われるので、電子証明書方式を利用しても十分な注意が必要です。

### Q 4 : どうしても本日中に振込しなければいけないのですが、どうすればいいのですか？

恐れ入りますが窓口で受付させていただきますので、窓口担当者へ振込依頼書とともに「ビジネスダイレクトの当日取扱分」とお申し付けください。

（振込手数料はビジネスダイレクトの振込手数料で受付させていただきます。）

**Q 5 : ウィルス対策は十分におこなっているのに、今まで通り、都度指定方式の「当日扱」振込・振替を利用することはできないのですか？**

犯罪の手口が非常に巧妙かつ高度化しているなかで、現時点では今回確認された不正取引の手口が判明しておらず、ウィルス対策だけでは防止できない可能性もあり、お客さまの被害を未然に防ぐため、すべてのお客さまに対して取引を停止することといたしました。

新たなセキュリティ対策の構築まで、しばらくの間、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、事前登録方式であれば「当日扱」の振込・振替ができますので、事前登録方式を希望される場合は、窓口にて振込口座の登録手続きをお願いいたします。窓口で手続後、一定期間時間を要しますのでお振込に余裕をもってお手続きをお願いいたします。

お急ぎの場合は窓口へご相談ください。

**Q 6 : 事前登録方式で振込・振替先口座を登録したいのですが、どうすればいいですか？**

窓口にて振込先口座の登録手続きをお願いいたします。窓口で手続後、一定期間時間を要しますのでお振込に余裕をもってお手続きをお願いいたします。

お急ぎの場合は窓口へご相談ください。

**Q 7 : 対応はいつまで続くのですか？**

現在、新しいセキュリティ対策を導入するまでの暫定措置と考えています。

詳細が決定いたしましたら、ホームページ等でお知らせいたしますので、今しばらく、ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

以上